



---

第24回図書館総合展 NIIフォーラム

2022年11月18日

「機関リポジトリで実現する書誌多様性」

# 国立極地研究所学術情報リポジトリで会議資料が主要コンテンツの理由（わけ）

---



国立極地研究所情報図書室

白石 佳寿美

---

# 本日の内容

1. 国立極地研究所（極地研）について
2. オープンサイエンスへの取組
3. 機関リポジトリについて
4. 会議資料の公開の具体例について
5. 会議資料公開の反響
6. まとめ
7. 今後の課題

---

# 1. 国立極地研究所（極地研）について

- 1973年9月29日創設：南極や北極などの観測と研究を行う研究所
- 東京都立川市に所在
- 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構の構成機関
- 国立大学法人総合研究大学院大学の基盤機関

研究・教育

共同利用・  
共同研究

---

## 2. オープンサイエンスへの取組

- 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所データ・試資料の取り扱いに関する基本方針（2010年9月24日）  
[https://scidbase.nipr.ac.jp/uploads/policy/data\\_policy\\_20100924\\_r.pdf](https://scidbase.nipr.ac.jp/uploads/policy/data_policy_20100924_r.pdf)
  - • • 南極条約や日本の極域研究観測データセンターとしての責務により、  
研究観測活動によって得たデータ・試資料を適切に利用・管理・保管・公開
- 国立極地研究所オープンアクセス方針（2017年11月24日）  
<https://www.nipr.ac.jp/outline/activity/oap.html>
  - • • 研究成果を機関リポジトリにてCC-BYで公開、研究成果の根拠データも公開

## 研究データ

- 学術データベース

<https://scidbase.nipr.ac.jp/>

2011年3月～

- 北極域データアーカイブシステム (ADS)

<https://ads.nipr.ac.jp/>

2012年～

## 研究成果

- 学術情報リポジトリ

<https://nipr.repo.nii.ac.jp/>

2014年10月～

## データジャーナル

- Polar Data Journal

<https://pdr.repo.nii.ac.jp/>

2017年1月～

- Polar Data Journal  
(JAIRO Cloud)

フリーアクセス

データ論文と研究データに  
DOI付与

・・・永続的アクセス

データ論文にCCライセンス付与

・・・再利用のしやすさ

査読レポートを公開

・・・査読の信頼性

本文あり

論文・研究データへのDOI付与

論文へのCCライセンス付与

100%

NIPR  
Polar Data Journal

Call For Paper

We are pleased to announce that the new data journal "Polar Data Journal" is now open for submissions. Polar Data Journal is a free-access, peer-reviewed and online english journal. It is dedicated for publishing original research data/dataset, furthering the reuse of high-quality data and the benefit to polar sciences.

"Polar Data Journal" aims to cover broad range of research disciplines involving Arctic, Antarctic, or other polar regions, especially earth and life sciences. The Journal primarily publishes data papers, provides detailed descriptions of research data/dataset (e.g. Methods, Data Records, Technical validation). The Journal does not require any new scientific findings, so the Journal also welcomes submissions describing past valuable data/dataset which has not published yet.

Editorial Board welcomes your submission. Manuscript can be submitted by email in advance. If you want to submit manuscripts by email, please read submission guidelines and contact our editorial office.

Sincerely yours,

Editor in Chief (Akira Kadokura, NIPR)  
Executive Editor (Masaki Kanao, NIPR)

Submit Your Paper

Menu

- ▶ About This Journal
- ▶ For Authors
- ▶ For Reviewers
- ▶ Policies
- ▶ Contact Information
- ▶ History of Website

Announcement

Announcements

view number 10 [RSS]

Non-destructive analysis an... 11/17 09:19  
Ship-borne ceilometer measu... 11/05 19:26

WEKO

Top Ranking

Search

# 3. 機関リポジトリについて

- 国立極地研究所学術情報リポジトリ (JAIRO Cloud)



2018/4/18 「概要」ページを更新しました。当リポジトリの連携先情報を記載し、関連規則・申請書・ガイドラインを更新しています。

2018/2/20 コンテンツ登録手続きのページを作成しました。

2014年10月24日一般公開

2022年10月24日現在

約1,320万アクセス

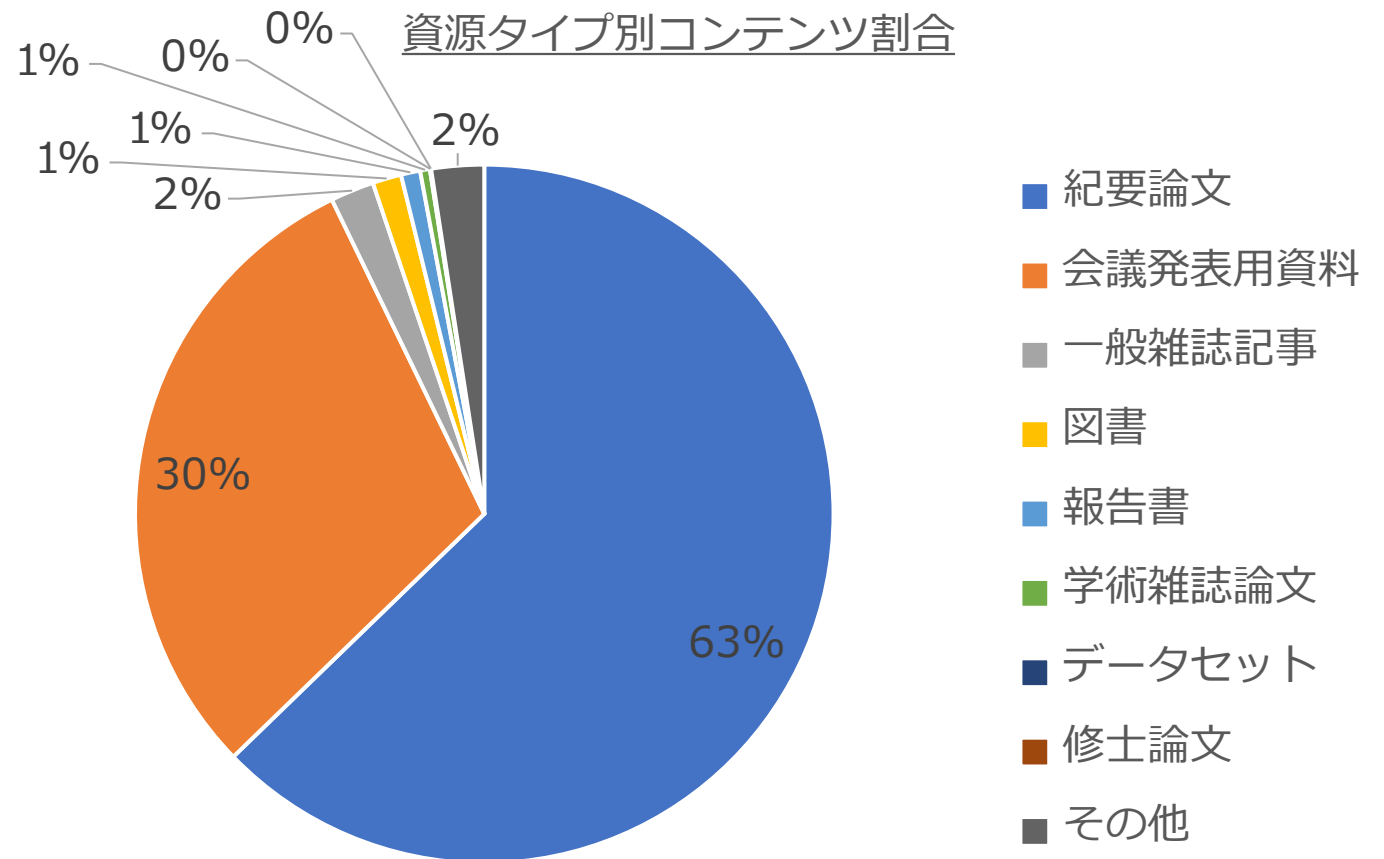
The screenshot shows the WEKO search interface. At the top, there are tabs for 'トップ' (Home) and 'ランキング' (Ranking). Below the tabs is a search bar with the text '語' and a '検索' (Search) button. Under the search bar, there are options for '詳細検索' (Advanced Search) and search methods: '全文検索' (Full-text search) and 'キーワード検索' (Keyword search). The main content area is divided into two columns. The left column is titled 'Language' and has a dropdown menu set to '日本語'. Below it is an 'インデックスツリー' (Index Tree) with expandable items: 'シンポジウム要旨集', 'GRENE北極気候変動研究事業', '学術成果物 (外部)', '修士論文', '極地研刊行誌', and '各種報告書'. The right column is titled 'インデックスリスト' (Index List) and contains a list of items with their counts and icons: 'シンポジウム要旨集 [4227件]', 'GRENE北極気候変動研究事業 [186件]', '学術成果物 (外部) [316件]', '修士論文 [6件]', and '極地研刊行誌 [6324件]'.

- 
- 国立極地研究所学術情報リポジトリ運用指針（2014年10月27日策定）  
[https://nipr.repo.nii.ac.jp/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=11568](https://nipr.repo.nii.ac.jp/?action=common_download_main&upload_id=11568)
  - 国立極地研究所学術情報リポジトリ登録申請書  
[https://nipr.repo.nii.ac.jp/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=7567](https://nipr.repo.nii.ac.jp/?action=common_download_main&upload_id=7567)  
→複製権、公衆送信権、CCライセンス、DOI付与の確認
  - 2022年10月現在 登録総件数：15,094件  
    本文あり    ：14,611件（96.80%）  
    DOI付与    ：  4,080件（27.03%）



• 本文ありのコンテンツ内訳

資源タイプ	件数
紀要論文	9,170
会議発表用資料	4,391
一般雑誌記事	295
図書	195
報告書	130
学術雑誌論文	66
データセット	7
修士論文	1
その他	356
計	14,611



---

- 会議発表用資料4,391件の中身

- 極域科学シンポジウム

- 南極設営シンポジウム

- 各種研究集会、研究談話会、セミナー等

の要旨（アブストラクト）やプレゼンテーション資料

## 4. 会議資料公開の具体例

<極域科学シンポジウムのアブストラクト>

- 極域科学シンポジウム

<https://www.nipr.ac.jp/symposium2022/>

毎年、南極地域観測隊を送り出した後の

11月～12月頃に全所挙げて開催



Registration and abstract submission >

Information for presenters >

Information for participants >

Online Meeting System (OMS) >

Past symposiums >

Home >

### The 13th Symposium on Polar Science

The 13th Symposium on Polar Science hosted by the National Institute of Polar Research (NIPR), Tokyo, Japan, will be held with an Online Meeting System, from 15 to 18 November 2022. The NIPR is organizing this annual symposium to present and promote a wide variety of polar scientific research and interdisciplinary studies. We look forward to your active participation.

### Symposium schedule

Real-time Oral session: 15 - 18 November 2022

---

- 公開の経緯

- リポジトリを持つ以前から研究所の出版物として  
シンポジウム予稿集のCD-ROMや冊子体が当室へ寄贈され所蔵



- リポジトリのコンテンツを増やしたい  
リポジトリ一般公開直後のシンポジウム分から電子データをもらい登録  
過去分も遡及登録

---

- 公開フロー

- シンポジウムHP「Registration and abstract submission」のページ

注意書き：アブストラクトの著作権は著者にある

要旨は学術情報リポジトリで公開する

運用指針を読んで同意できる場合のみ登録してほしい

- 情報図書室からシンポジウム実行委員へメタデータフォーマット入力依頼
- シンポジウム実行委員がメタデータ作成、登録ファイル取りまとめ
- 情報図書室が一括登録
- シンポジウム実行委員と情報図書室で確認
- 公開

---

## 5. 会議資料公開の反響

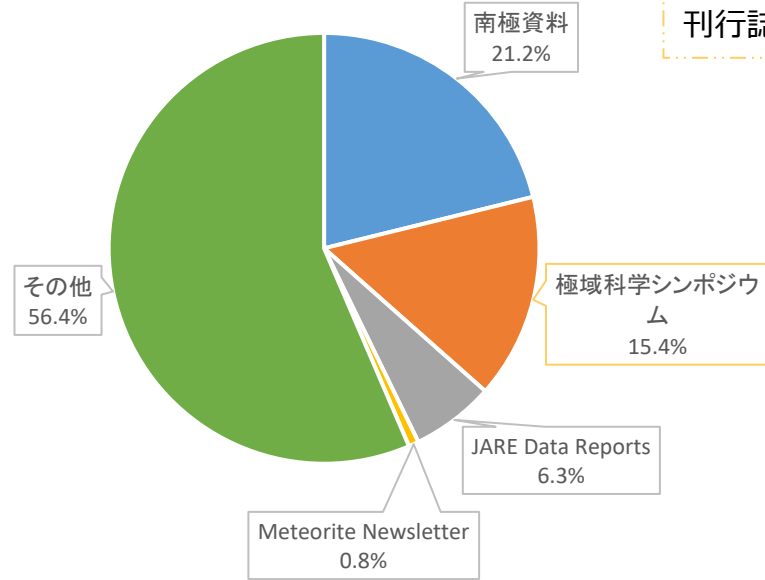
- (コロナ禍以前：第8回～第11回まで)

シンポジウム開催日前にリポジトリでアブストラクト公開

リポジトリがシンポジウムの個別アブストラクトを見る唯一の手段

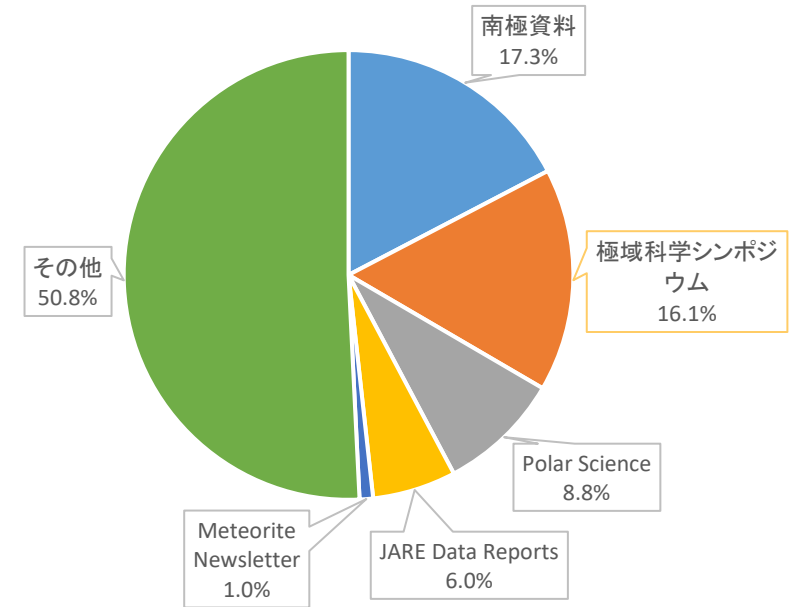
→アクセス数増

【2021年度資料別ダウンロード割合】



当該年のシンポジウム開催後の  
アブストラクト公開でも極地研  
刊行誌に匹敵するアクセス数

【2021年度資料別アクセス割合】



資料別ダウンロード数

南極資料	38,411
極域科学シンポジウム	27,927
JARE Data Reports	11,348
Meteorite Newsletter	1,384
その他	102,480
計	181,550

\* 参考

Polar Data Journal	10,584
--------------------	--------

資料別アクセス数

南極資料	33,161
極域科学シンポジウム	30,709
Polar Science	16,884
JARE Data Reports	11,487
Meteorite Newsletter	1,853
その他	97,081
計	191,175

\* 参考

Polar Data Journal	3,537
--------------------	-------

---

(アクセス数増に加え)

→所内のリポジトリ登録意識向上：当室から働きかける前にコンテンツが集まる

- 海外の大学の研究者から当室へ問合せ：

極域科学シンポジウムのアブストラクトで興味深いものがあった。

研究者とこの内容及び研究協力について話をしたいので、連絡先を教えてください。



---

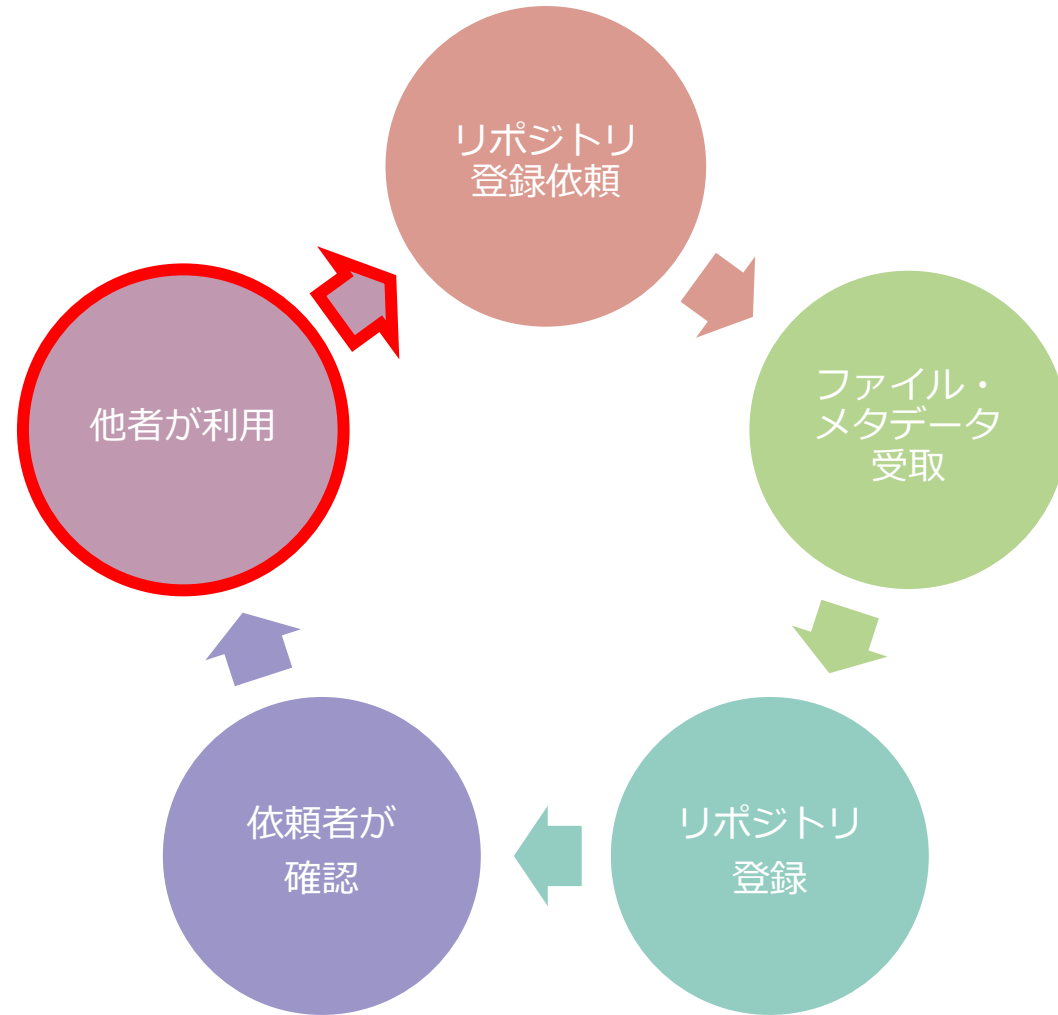
## 6. まとめ

<国立極地研究所学術情報リポジトリで会議資料が主要コンテンツの理由>

- シンポジウム等会議資料は極地研の最新研究成果
- リポジトリ登録資料を利用せざるを得ない状況
  - リポジトリの必要性認識
  - 資料登録までがシンポジウムという意識付け
  - 毎年増え続けるコンテンツに成長

---

リポジトリ登録がオープンサイエンスに寄与することをいかに意識してもらうかが好循環のポイント



---

# 7. 今後の課題

- 当室が改善すべき点
  - 継続的な広報、打合せ：担当者が交代してもコンテンツが登録され続けるように
  - 何をする組織か、何を期待されているのかを把握：的確なコンテンツ収集
    - リポジトリの存在感を高める
  - システム（JAIRO Cloud）への習熟：コンテンツ公開へのポテンシャルに水を差さない
  - 検索精度向上：著者IDの統合など→リポジトリの有用性を知らしめる



研究成果公開基盤としての役割を全うすることでオープンサイエンスへ寄与

---

---

- リポジトリ (JAIRO Cloud) に改善を望む点

- 大量コンテンツの登録確認がしづらい点

- コンテンツのダウンロードではなくWEB上で見たい

- 疑問が解決しづらい点

- もう少し質問しやすくしてほしい

- 日英切替と日英統合への対応

- 日本語で検索したコンテンツを英語表示に切り替えるとトップページに戻る

- WEKO 3 移行で改善

- 同じ著者について日本名と英語名両方のコンテンツを検索したい

---

ご清聴ありがとうございました